

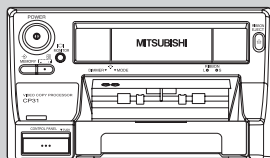
MITSUBISHI

三菱カラービデオコピープロセッサ

形名

CP31

取扱説明書



このたびは三菱カラービデオコピープロセッサをお買い上げいただきありがとうございました。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。万一ご使用中にわからないことや不都合が生じたとききっとお役にたちます。



COLOR VIDEO COPY PROCESSOR

もくじ.....	2 ~ 3
安全のために必ず守ること.....	4 ~ 8
使用上のお願い.....	9 ~ 11
特長.....	12
開梱.....	13
各部の名称とはたらき.....	14 ~ 17
前面.....	14 ~ 15
コントロールパネル.....	16
後面.....	17
接続のしかた.....	18 ~ 22
モニターとの接続.....	18
ビデオ、Sビデオ信号機器との接続.....	19
RS-232C 機器との接続.....	20 ~ 21
表示例.....	22
ご使用前の準備.....	23 ~ 26
ペーパー / インクリボンセット.....	23
プリント用紙の入れかた.....	23 ~ 24
リボンカートリッジの入れかた.....	25
ペーパー / インクリボンセットの取扱い.....	26
プリントのしかた.....	27 ~ 33
プリントする前に.....	27 ~ 28
メモリープリント・マルチ画面設定.....	29 ~ 31
外部リモート端子 1.....	32
外部リモート端子 2.....	33
機能設定.....	34 ~ 47
メニューチャート.....	34 ~ 35
メニューの選択と設定.....	36
PROGRAM メニュー.....	37
INPUT メニュー.....	37
LAYOUT メニュー.....	38
PRINT メニュー.....	39 ~ 40
COLOR ADJ メニュー.....	41
OUTPUT メニュー.....	42
SETUP メニュー.....	43 ~ 47

トラブルシューティング.....	48 ~ 54
ステータスディスプレイの表示と処置.....	48 ~ 49
紙づまりの処置.....	50
サービスをお申しつけの前に.....	51 ~ 53
インクリボンが切れたときの処置.....	54
クリーニングについて.....	55
仕様について.....	56 ~ 57

安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント



機能設定

トラブル

その他

安全のために必ず守ること

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの
 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

■図記号の意味は次のとおりです。

	絶対に行わないでください		絶対に分解・修理はしないでください		絶対に触れないでください
	絶対に水にぬらさないでください		絶対にぬれた手で触れないでください		手をはさまないように、注意してください
	必ず指示に従い、行ってください		必ず電源プラグをコンセントから抜いてください		やけどなど高温による障害に注意してください
	必ずアース線を取り付けてください		感電による障害に注意してください。		

警告

万一異常が発生したときは、電源プラグをすぐ抜く！！

異常のまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に修理をご依頼ください。



プラグを抜く

電源プラグを、コンセントからすぐに抜くことができる場所に設置する

異常発生時、電源プラグをコンセントからすぐに抜くことができないと、火災の原因となります。



電源プラグがすぐ抜ける場所

警告

煙が出ている、変なにおいがするなど、異常なときは電源プラグをすぐ抜く!!

異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐに電源を切ったあと電源プラグをコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認してから、販売店に修理をご依頼ください。



使用禁止

キャビネットをはずしたり、改造しない

内部には電圧の高い部分があり、さわると感電の原因となります。また、改造すると、ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は、販売店にご依頼ください。



感電注意



分解禁止

不安定な場所には置かない

ぐらついた台の上や傾いた所などに置くと、落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。



禁止

内部に異物を入れない

特にお子様にご注意を

ペーパーカセット挿入口、リボンカートリッジ挿入口や通風孔から金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災や感電の原因となります。



禁止

電源コードを傷つけない

- 重いものをのせない
- 引っ張らない
- ねじらない
- 束ねない
- 無理に曲げない
- 加熱しない
- 加工しない



禁止

コードに傷がつくと、火災や感電、故障の原因となります。電源コードの芯線が露出したり断線するなど、コードが傷んだときは、すぐに販売店に修理をご依頼ください。

水でぬらさない

火災や感電の原因となります。雨天時の窓辺での使用は、特にご注意ください。



水ぬれ禁止

落としたり、キャビネットを破損した場合は使わない

火災や感電の原因となります。



使用禁止

花びんやコップ、植木鉢、小さな金属物などを上に置かない

内部に水や異物が入ると、火災や感電の原因となります。



水ぬれ禁止

警告

正しい電源電圧（交流 100V）で使う、また配線器具の定格電流をこえない

交流 100V 以外の電圧で使用したり、配線器具の定格電流をこえて使用したりすると、火災や感電の原因となります。また、たこ足配線はしないでください。



雷が鳴り出したら本体および電源プラグには触れない

感電の原因となります。



接触禁止

付属の電源コードを使用する

これ以外の電源コードを使うと、外部からの耐ノイズ入力性能が低下したり、火災の原因となります。



付属の電源コード

確実に接地する

電源コードについている 3 ピン電源プラグを、それに合う接地付きコンセント（3 ピン用）に直接差し込んでください。この方法で接地接続を容易に行うことができます。



確実に接地する

注意

設置時は、次のような場所には置かない

- 湿気やほこりの多い場所
- 油煙や湯気が当たる場所
- 直射日光の当たる場所
- 熱器具の近く
- 閉めきった自動車内など、高温になるところ
- 製氷倉庫など、低温になるところ
- 自動車内など、振動が多いところ
- 温泉地など、硫化水素などのガスが発生するところ
- 海岸近くなど、塩分の多いところ



設置禁止

このような場所に置くと、ショートや発熱、電源コードの被膜が溶けるなどにより、火災や感電、故障、変形の原因となることがあります。

通風孔をふさがない

- 風通しの悪い狭い場所に置かない
- テーブルクロスなどをかけない

通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。



禁止

⚠ 注意

接続したまま本機を移動させない

電源コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。電源コードや接続機器とのケーブルをはずしたことを確認してから移動させてください。



禁止

電源プラグを持って抜く

電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。



プラグを持つ

本機の上に重いものを置いたり、本機の上にもらない

特にお子様にご注意を

バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。



禁止

ペーパーカセット挿入口、リボンカートリッジ挿入口 やプリント用紙排出口に手を入れない

特に小さなお子様にご注意を

ペーパーカセット挿入口、リボンカートリッジ挿入口やプリント用紙排出口内部には用紙を排出するためのゴムローラーやセンサー類およびサーマルヘッドがありますので、手をはさむなどのけがや破損、静電気による障害（機器故障など）の原因となることがあります。



禁止



手はさみ注意



高温注意



静電気注意

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。



ぬれ手禁止

本体に取り付けるネジは長さ 5mm 以下のものを使う

5mm 以上の長さのネジを使うと、感電や障害（機器故障など）の原因となることがあります。

ネジ長さ
5mm 以下

本機内部のサーマルヘッドや金属部には触れない

高温になっている場合があるため、触れるとやけどやけがの原因となることがあります。また、静電気による障害（機器故障など）の原因となることがあります。



高温注意



接触禁止



静電気注意

注意

長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いておく

安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



プラグを抜く

電源プラグのほこりなどは定期的に取り、差し込みの具合を点検する

ほこりなどがついたり、コンセントへの差し込みが不完全な場合は、火災や感電の原因となることがあります。

1年に1回はプラグとコンセントの定期的な清掃をし、最後までしっかり差し込まれているか点検してください。



ほこりを取る

日本国内専用です

この製品は日本国内用ですので、電源電圧の異なる日本国外では使用できません。またアフターサービスもできません。

This COLOR VIDEO COPY PROCCESSOR is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.



日本専用

紙づまりの処置の際は、取扱説明書で指定している場所以外には触れない

内部には高温の部分があり、触れるとやけどの原因となることがあります。



接触禁止

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行う

安全のため、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。



プラグを抜く

5年に一度は内部の掃除を依頼する

販売店にご依頼ください。

内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災や故障の原因となることがあります。特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うのが効果的です。

内部掃除費用については、販売店にご相談ください。



内部掃除

使用上のお願い

安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

その他

露付きが起こった場合は

(本機の内部に水滴がつくことを露付きといえます)

- 露付き状態で本機を使用すると、プリント用紙やインクリボンの表面に湿気や露が付き、印画品質の低下や紙づまりの原因となります。露付きが起こりそうなときは、電源を入れて2時間以上おいてからご使用ください。プリント用紙およびリボンカートリッジが装着されているときは、取り出ししてください。
- 露付きは次のようなときに起こります。
 - ・ 部屋を急激に暖房したとき
 - ・ エアコンなどの冷風を直接当てたとき
 - ・ 本機を寒いところから暖かいところに移動させたとき
- 露付きしたプリント用紙およびリボンカートリッジは正常にプリントできない場合がありますので、新しいものと取り替えてください。

置き場所、取扱い

- 水平においてください。傾いた状態や不安定な場所で使用すると、本機に悪い影響を与えます。
- 殺虫剤など揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品を長時間接触させないでください。変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。
- 周囲温度は5℃～40℃、湿度は30%～80% RHでお使いください。本機をシステムラックに組み込んだときは、ラック内の温度、湿度も上記の範囲でお使いください。
- 本機の上に重いものを載せないでください。キャビネットを傷めたり、故障の原因となります。

接続機器、接続ケーブル

- 本機に接続して使用する機器の取扱説明書に記載されている「使用上のご注意」をよくごらんください。

プリント中は

- 本機を動かしたり、ペーパーカセットを抜いたりしないでください。プリント不良の原因となります。
- プリント用紙を引っ張らないでください。プリント用紙排出時は、排出が完了するまでプリント用紙に触れないでください。プリント不良やエラーの原因となります。

プリント用紙、インクリボン

- プリント用紙排出口に用紙を15枚以上ためないでください。そのままにしておくことで紙づまりの原因となります。
- プリント用紙やインクリボンに付着したゴミやホコリ、あるいは低・高温時における変形等のためプリント画の中に微妙な色抜けや色ムラ、スジ、シワが発生することがあります。

電源を切るときは

- プリント終了後に切ってください。プリント中に電源を切ると、プリントが中断し、紙づまりの原因となります。
- リボンカートリッジのオートローディング・オートイジェクトが終了した後で電源を切ってください。

<h3>お手入れ</h3> <ul style="list-style-type: none">● 前面パネル部分の汚れは柔らかい布でふいてください。● 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に浸した布をよくしぼって汚れをふき取り、乾いた布で仕上げてください。● 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。● ベンジン、シンナーなどの溶剤は、使わないでください。変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。	<h3>サーマルヘッドの磨耗と交換</h3> <ul style="list-style-type: none">● サーマルヘッドは磨耗します。サーマルヘッドが磨耗すると鮮明な画像がプリントできなくなることがあります。このような場合はサーマルヘッドの交換が必要です。サーマルヘッドの交換は販売店にご相談ください。
<h3>引っ越しや輸送のときは</h3> <ul style="list-style-type: none">● リボンカートリッジおよびペーパーカセットを取り出してから梱包してください。	<h3>著作権</h3> <ul style="list-style-type: none">● ご自身が制作、撮影した映像以外からのプリントは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。



静電気放電 (ESD) : 静電気による障害 (機器故障など) の可能性があるので注意してください。



交流 : 電源電圧は交流です。



ON/OFF : 電源の接続 / 切り離しを表します。

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

本機を使用中に万一発生した故障等の不具合によりプリントされなかった内容の補償についてはご容赦願います。

付属の電源コードについて

付属の電源コードは、本製品専用です。決して他の製品には使用しないでください。

特長

簡単装着

挿入口に差し込むだけで簡単にリボンカートリッジが装着できます（オートローディング）。また、使い切ったら自動的に排出されます（オートイジェクト）。

高速プリント

Sサイズのプリント用紙（表面保護コーティングなし）に約16秒の高速でプリントすることができます。

高画質プリントを実現

画像の再現性に優れた昇華染料熱転写方式でYMC各色256階調約1670万色のフルカラー高精細プリントが可能です。

423DPIの高解像度

画像データを鮮明に再現する423DPIの高解像度を実現。緻密な画像もシャープに美しくプリントします。

内視鏡をはじめ各種医療機器の画像表示に対応

精密な画像を必要とする内視鏡や超音波診断装置などの医療機器に最適な複数の発色特性（ガンマカーブ）を搭載していますので、簡単な操作で各種用途に最適な色再現を実現します。それぞれのガンマは用途に応じてフレキシブルに対応します。

目的に応じて2種類の用紙サイズに対応

Lサイズ（100 x 148 mm）とSサイズ（100 x 94 mm）の2種類の用紙サイズが選べます。

マルチプリント機能を生かす大容量フレームメモリー

8フレームメモリーを搭載していますので、プリント中でも次々と画像を記録することができます。処理時間の大幅な短縮が可能となります。

用途広がるマルチプリント機能

2画面および4画面分割のマルチプリントが可能です。用途に合わせてプリント画面数が選択できます。

各種インターフェースと多様なシステムに対応できる付加機能

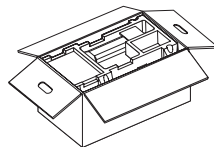
- (1) RS-232C/リアリモートの制御信号入出力
- (2) 眼底カメラに対応するストロボスコープ同期機能
- (3) 画像のコントラスト、ブライトネスなどのイメージ調整機能
- (4) 用途に合わせて調整や設定を3種類記憶

開梱

開梱

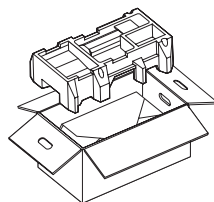
プリンターは下記の手順で箱から取り出してください。付属品はそろっているか、あわせて確認してください。

1 箱を開けます。



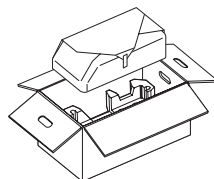
2 付属品をのせたクッションを取り出します。

付属品を落とさないように気をつけてください。

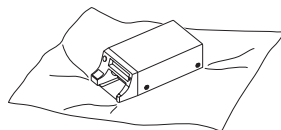


3 プリンターを取り出します。

まっすぐ上に取り出してください。



4 包装を取り除きます。

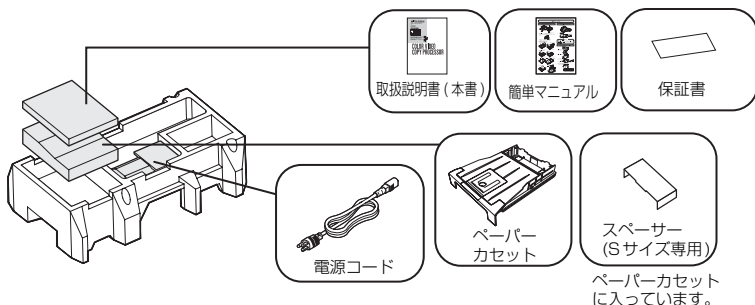


お知らせ

本機を持ち上げるときは、プリント用紙排出口に手を入れないようにしてください。

■ 付属品

クッションの上に入っています。内容を確認してください。



安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

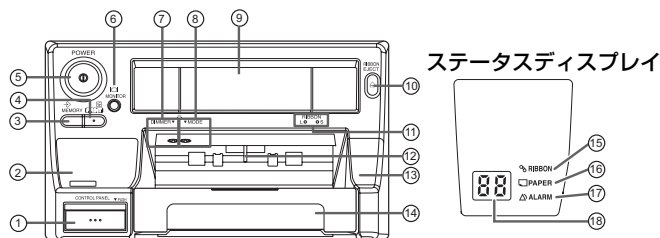
機能設定

トラブル

その他

各部の名称とはたらき

前面



① コントロールパネル

入力信号や、機能の設定に使います。中央部分を押すと、操作部が引き出されます。

② ステータスディスプレイ部

本機の状態を表示します。

③ MEMORY ボタン (⇨)

プリントする画像を記憶させるときに押します。入力信号がないときは記憶できません。

④ PRINT ボタン (☒)

MEMORY ボタンで記憶した画像をプリントするときに押します。画像が記憶されていないとプリントできません。

⑤ POWER ボタン (Ⓚ)

電源の ON/OFF に使います。ボタンを押すたびに ON/OFF が切り換わります。

⑥ MONITOR ボタン (□)

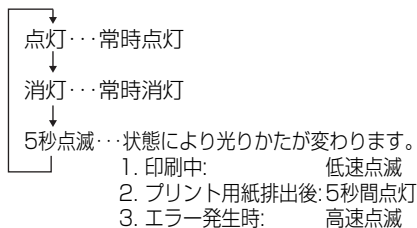
モニター画面の表示を切り換えます。ボタンを押すたびに、外部機器から入力している信号の画像(スルー画)と本機が記憶している画像(メモリー画)が切り換わります。

⑦ DIMMER ボタン (☀)

プリント用紙排出口の照明、ステータスインジケータの明るさを切り替えます。ボタンを長押しするとステータスインジケータのインクリボン残量表示をリセットします。

⑧ MODE ボタン (☀)

ボタンを押すたびに、プリント用紙排出口の照明が以下のように切り替わります。



⑨ リボンカートリッジ挿入口

内部を保護するためのフラップ(ふた)がついています。

⑩ RIBBON EJECT ボタン (▲)

押しとリボンカートリッジが排出されます。

⑪ リボンサイズインジケーター

装着されているインクリボンのサイズを表示します。リボンカートリッジのローディング時、排出（イジェクト）時には点滅します。

⑫ スタックセンサー

プリント用紙が排出口に一定以上たまると、このセンサーが検知して警告音が鳴ります。手でさわるとプリントできなくなりますので、さわらないでください。また、連続プリント中、プリント用紙排出口にたまったプリント用紙を取り除くときは、用紙がセンサーにあたらないように注意してください。

⑬ ダイアルカバー

紙づまりしたときに処理するためのダイヤルが内部にあります。紙づまりのとき以外は開けないでください。

⑭ ペーパーカセット挿入口／プリント用紙排出口

ペーパーカセットを挿入します。ペーパーカセットの上部でプリント用紙排出口から出てきたプリント用紙を受けます。

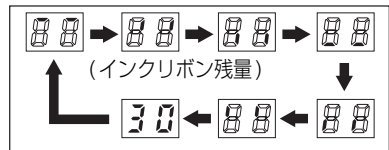
ステータスディスプレイ

⑮ ^{リボン}RIBBON インジケーター (∞)
インクリボンについてのお知らせがあるとき点灯します。
48 ページをごらんください。

⑯ ^{ペーパー}PAPER インジケーター (\square)
プリント用紙についてのお知らせがあるとき点灯または点滅します。48 ページをごらんください。

⑰ ^{アラーム}ALARM インジケーター (Δ)
エラーが起こったときに点灯します。
48 ページをごらんください。

⑱ ステータスインジケーター
残量、エラー、プリント状態を表示します。
プリント中は以下のように表示します。

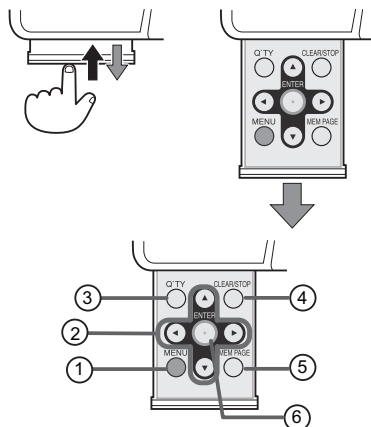


リボンカートリッジを排出 / 装着するたびにステータスインジケーターの残量カウンターを初期値に設定します。エラーについては 48 ページをごらんください。

サーマルヘッドの温度が高くなると、プリント可能な温度に下がるまで \square がゆっくり点滅します。

コントロールパネル

コントロールパネルの中央を押すとパネルが少し引き出されます。完全にテーブルが止まるまで手で引き出してください。使用後はコントロールパネルの中央を押して収納してください。



① ^{メニュー}MENU ボタン

押すとメニュー画面が表示されます。本機の各種機能設定に使用します。メニュー画面を表示中に押すと、メニュー画面を終了します。34 ページをごらんください。

② ▲、▼、◀、▶ボタン

メニュー画面の設定に使用します。この4つのボタンで設定値の増減とカーソルの位置を変更します。記憶した画像を選ぶときにも使用します。

③ Q'TY ボタン

同一プリント枚数を設定します。設定したプリント枚数は、モニター画面に表示されます。このボタンを押すと、プリント枚数が1 → 2 … 5と変わります。また、このボタンを押してから◀または▶ボタンを押すと、プリント

枚数を増減できます。31 ページをごらんください。

④ ^{クリア/ストップ}CLEAR/STOP ボタン

1 秒以上押すと、記憶されたメモリー画像が消去されます。プリント中に押すと、設定したプリント枚数が1 になり、連続プリントがキャンセルされます。

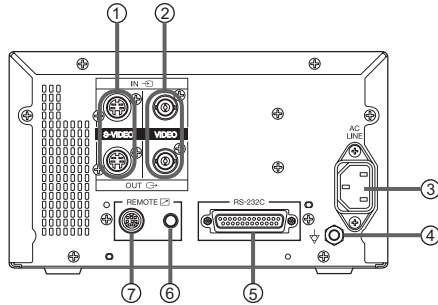
⑤ MEM PAGE ボタン

メモリーした画像を選択するときには押します。押すたびにメモリーのページが切り替わります。

⑥ ^{エンター}ENTER ボタン

押すと設定値が記憶されたり、設定が実行されます。

後面



① S-VIDEO 映像入力端子 / 出力端子

S 映像信号機器と接続します。18、19 ページをごらんください。

② VIDEO 映像入力端子 / 出力端子

ビデオ映像信号機器と接続します。18、19 ページをごらんください。

③ AC LINE ソケット

付属の電源コードを接続するソケットです。確実に接続してください。

④ 等電位化端子 (▽)

この端子と接続機器を等電位化導線で接続します。

本機に接続したすべての機器の電位が等しくなります。

安全のために必ず接続してください。

⑤ RS-232C 接続端子

RS-232C を使う機器と接続します。20-21 ページをごらんください。

⑥ REMOTE1 端子 (ステレオジャック) (☑)

リモート信号を入力すると画像をメモリーできます。

ご利用にはリモコン回路の作成が必要です。32 ページをごらんください。

⑦ REMOTE2 端子 (MINI DIN8ピン) (☑)

リモート信号を入力すると画像のメモリーやプリントができます。

ご利用にはリモコン回路の作成が必要です。33 ページをごらんください。

安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

その他

接続のしかた

モニターに表示されるメニュー画面で、本機の各種機能の設定を行います。

- ・ モニターとの接続
- ・ ビデオ、S ビデオ信号機器との接続
- ・ RS-232C 機器との接続

プリントする画像や記憶された画像を見るためには、モニターが必要です。

以下のようにモニター（テレビ）を接続してください。以下の例では、ビデオ端子、S ビデオ端子、RS-232C 端子の接続を示していますが、実際には、接続する機器にあわせて必要な信号を接続してください。

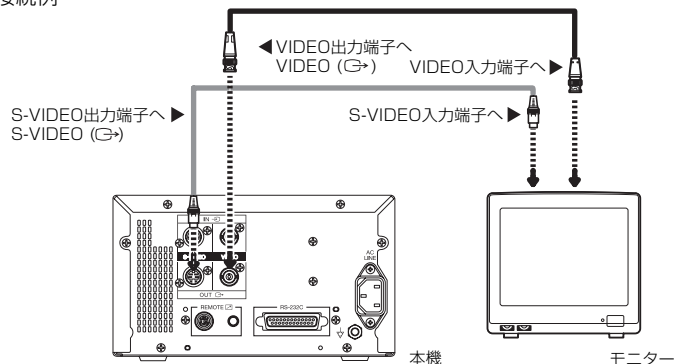
お知らせ

本製品には接続用のケーブルは同梱されていません。ビデオケーブルは 2m 以下、S ビデオケーブルは 1.5m 以下の市販ケーブルをご使用ください。

モニターとの接続

接続するときは、必ず各機器の電源をオフにしてください。

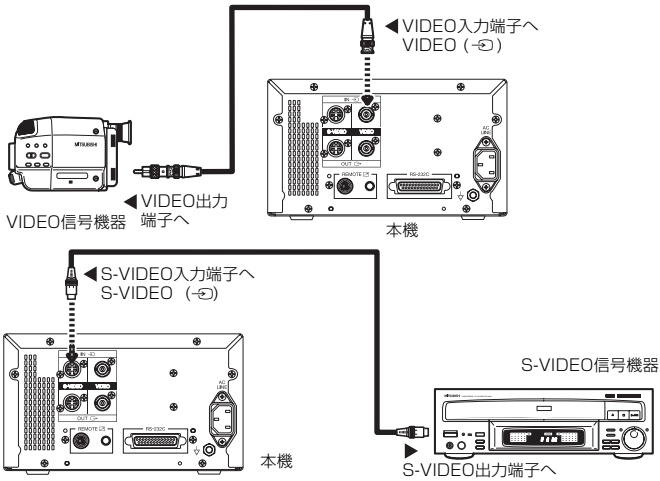
接続例



ビデオ、Sビデオ信号機器との接続

接続するときは、必ず各機器の電源をオフにしてください。

接続例



接続する場合は、INPUT メニューの INPUT (37 ページ) を参照してください。

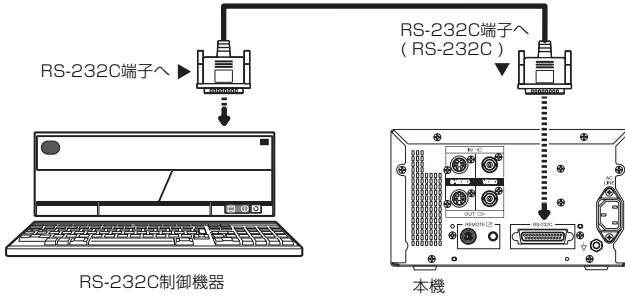
RS-232C 機器との接続

本機は RS-232C 端子を経由して外部からの制御ができます。(画像のデータ入力ではありません。)

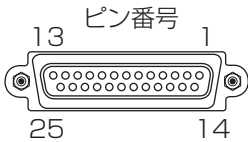
制御方法(プロトコル)についてはお買いあげの販売店にお問い合わせください。

接続するときは、必ず各機器の電源をオフにしてください。

接続例



■ RS-232C 端子信号



ピン番号	略号	名称	本機側信号
1	FG	フレーム接地	接地
2	TXD	送信データ	本機送信データ
3	RXD	受信データ	本機受信データ
4	RTS	送信要求	本機送信要求
5	CTS	受信可	本機受信可
6	DSR	データセットレディ	レディ入力
7	GND	信号用接地	接地
20	DTR	データターミナルレディ	レディ出力

① クロスケーブルで本機と RS-232C 機器を接続します。

② 接続する機器にあわせてボーレートとコマンドタイプを設定します。

SETUP メニューの RS-232C SET メニュー中の BAUD RATE、COMMAND TYPE (44 ページ) を参照してください。

③ コンピューターの通信フォーマットをコンピューターで設定します。

伝送モード : 非同期

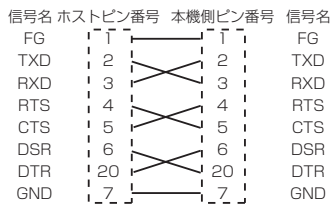
キャラクター長 : 8bit

パリティ : なし

STOP bit : 1

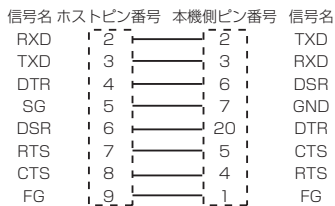
転送順序 : LSB より送出

ボーレート (bps) : 1200, 2400, 4800, 9600, 19200



接続例 1

(コンピューター側 D-sub 25pin の場合)



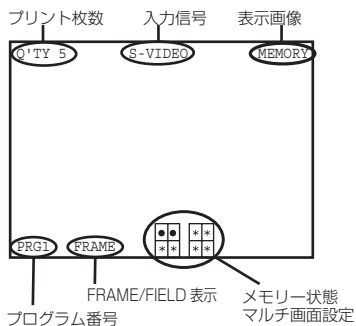
接続例 2

(コンピューター側 D-sub 9pin の場合)

表示例

本機の設定状態は、モニター画面に表示されます。
表示例を以下に示します。(工場出荷設定ではありません。)

プリント枚数 : 5
入力信号 : S-VIDEO
表示されている画像 : メモリー画像
選択されているプログラム番号 : 1
入力信号の FRAME/FIELD の設定 : FRAME
マルチ画面設定 : 4 画面マルチ
画像がメモリーされているフレーム数 : 2
のとき



モニター画面

ご使用前の準備

プリントする前に次の準備をしておきます。

- 1 本機の電源を入れます。
- 2 ペーパーカセットにプリント用紙を入れます。
- 3 プリント用紙の入ったペーパーカセットを入れます。
- 4 リボンカートリッジを入れます。(25 ページ)

ペーパー / インクリボンセット

本機でプリントされる場合は必ず下記の専用品をお使いください。

■ ペーパー / インクリボンセット (プリント用紙+リボンカートリッジ)

形名	サイズ	プリント数	用途	備考
CK30S	Sサイズ	80枚	カラープリント用	3パック入り
CK30L	Lサイズ	50枚	カラープリント用	4パック入り

プリント用紙の入れかた

ペーパーカセットを、使用する用紙サイズに合わせて調整します。長さや幅の合わない用紙を無理に入れしないで下さい。

お知らせ

- ・ 本プリンター専用のペーパーカセット以外は使わないで下さい。

- 1 ペーパーカセットのトレイ (カバー) とスペーサーを取りはずします。
- 2 包装から、プリント用紙を印画面保護用の保護シートごと全部取り出します。

お知らせ

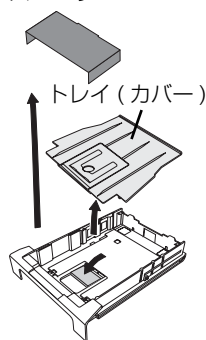
- ・ 一番上の用紙は保護シートです。印画面にふれないよう、用紙の端を持って保護シートごと取り出してください。印画面に指紋等がつくと、印画面に汚れが付くことがあります。

- 3 保護シートとともに、用紙をよくさばきます。

お知らせ

- ・ 用紙どうしが貼り付いている場合があります。よくさばいて下さい。
- ・ 用紙を落とさないように注意してください。

スペーサー



安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

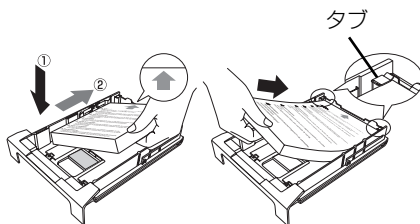
その他

ご使用前の準備

- 4 保護シートを上にして用紙をペーパーカセットに入れます。

このとき金属製タブ（爪）の上に用紙が乗り上げていないことを確かめます。

S サイズ用紙使用時 L サイズ用紙使用時

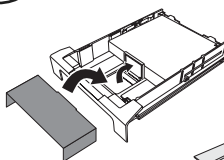


- 5 保護シートを取り除きます。

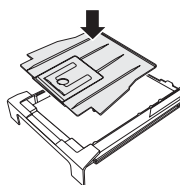
お知らせ

- ペーパーカセットにはご使用になるペーパー/インクリボンセットの1袋分の用紙のみをセットするようにしてください。

このときプレートをおこし、スペーサーをはめます。（S サイズ用紙使用時のみ）



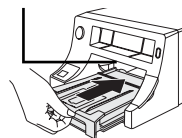
- 6 ペーパーカセットにトレイ（カバー）をかぶせます。



- 7 ペーパーカセットをプリンター本体に突き当たるまで差し込みます。




 ロールー、センサー（奥、底面）



- 8 L サイズの用紙を使用するときはトレイのストッパーを起こします。



⚠ 注意



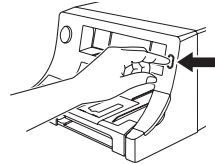
ペーパーカセット挿入口およびリボンカートリッジ挿入口より奥へ手を入れないでください。内部には可動部（レバースイッチやローラー）および静電気に弱い部品があります。

リボンカートリッジの入れかた

リボンカートリッジを入れる前に、本機の電源が入っていることを確認してください。

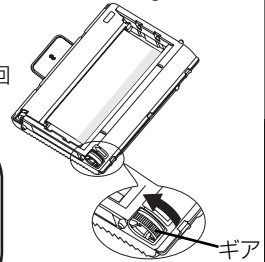
- 1 リボンカートリッジを交換する場合は、RIBBON EJECT ボタンを押してリボンカートリッジを取り出します。

初めて本機を使用する場合は、この操作は不要です。



- 2 インクリボンのたるみをとります。

ギアを矢印（リボンカートリッジの裏側にあります）の方向に回してたるみをとります。



（リボンカートリッジ裏側）

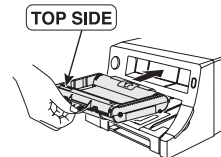
お知らせ

たるんだまま差し込むと、リボンカートリッジ挿入時にリボンが傷んでしまうことがあります。

また、矢印のない側のギアは回さないでください。たるみの原因となります。

- 3 リボンカートリッジを挿入口に入れます。

- ・ 必ず取っ手を持って入れてください。
- ・ 「TOP SIDE」と表示されている面を上にして、矢印方向に入れてください。



プリント用紙とリボンカートリッジの装着は以上で完了です。



お知らせ

- ・ プリント用紙は排紙口に 15 枚以上ためないでください。
- ・ ペーパーカセットは確実にセットしてください。きちんとセットされていないと紙づまりの原因となります。
- ・ プリント用紙とリボンカートリッジの交換は必ず同時に行なってください。

⚠ 注意



ペーパーカセット挿入口およびリボンカートリッジ挿入口より奥へ手を入れしないでください。内部には可動部（レバースイッチやローラー）および高温部や静電気に弱い部品があります。

ペーパー / インクリボンセットの取扱い

■ プリント前の取扱い

- ・ プリント用紙の表面に指紋やゴミ等が付いた場合、印画品質の低下や紙づまりの原因になる場合があります。
- ・ 低温の場所から高温の場所へ急に移動した場合、紙の表面に湿気または露が付き、印画品質の低下や紙づまりの原因になることがあります。このような場合には、しばらく室内に放置してからご使用ください。
- ・ プリント中にプリント用紙やインクリボンがなくなった場合は、プリント動作が停止し、RIBBON/PAPER インジケーターが点灯・点滅します。新しいリボンカートリッジとプリント用紙をセットしてください。
- ・ 濡れたプリント用紙や、折ったり曲げたりしたプリント用紙は使用しないでください。故障の原因になります。
- ・ 指でインクリボンに触れたり、インクリボンを引き出したりしないでください。印画品質の低下の原因になる場合があります。
- ・ インクリボンを使いきったときは、新しいリボンカートリッジと交換してください。使用済みのリボンカートリッジは使用できません。
- ・ プリント用紙、リボンカートリッジは、使用直前に包装袋から取り出すようにしてください。
- ・ プリント用紙、リボンカートリッジは、必ず同一個装箱内の組み合わせでご使用ください。異なる箱の組み合わせでは不具合が生じる場合があります。同一個装箱内の袋違いは区別しなくてもかまいません。

■ プリント後の取扱い

- ・ プリントされた紙を湿った手で持つと、変色しますのでご注意ください。
- ・ 紙が揮発性有機溶剤（アルコール・エステル・ケトン類など）を吸収すると、画像が退色します。
- ・ セロテープ、軟質塩ビなどに密着させると、化学反応で退色が早くなりますのでご注意ください。
- ・ プリント後の紙は絶対にペーパーカセットに戻さないでください。紙詰まりの原因となります。
- ・ プリント後の紙は、なるべく蛍光灯や直射日光など強い光の当たらない湿度の低い場所で保管してください。

■ ペーパー / インクリボンセットの保管

- ・ 軟質塩ビなどのフォルダーに保管しないでください。化学反応で脱色します。
- ・ ペーパー / インクリボンセットは直射日光や暖房器具のそばを避け、温度 -20℃ ~ 30℃、湿度 20% ~ 80% RH で保管してください。

■ ペーパー / インクリボンセットの廃棄

- ・ ペーパー、リボンカートリッジはプラスチック製品です。原則として、市町村条例に従って分別し、適用できる回収、または廃棄をしてください。

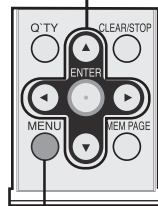
プリントのしかた

プリントする前に

■ FIELD/FRAME の選択

- 通常、静止画の高解像度のプリントをするときは FRAME を選びます。
動きの速い映像をプリントするときは FIELD を選びます。
- FIELD を選択すると、画像は多少荒くなります。
選択したモードはモニターの画面に表示されます。
- 通常、モニター画面は 2 枚のフィールド画面が重なった、フレーム画面で表示されています。

▲、▼、◀、▶ ボタン



MENU ボタン

- 1 **コントロールパネルの MENU ボタンを押します。**
メニュー画面が表示されます。

- 2 **◀、▶ ボタンを押して INPUT メニューを表示します。**

PRG	INPUT	LAV	PRN	COL	OUT	SETUP
	INPUT					S-VIDEO
	BRIGHTNESS					-10
	CONTRAST					0
	COLOR					-11
	HUE					-16
	SHARPNESS					0
	FRAME/FIELD					FRAME
	SIGNAL TYPE					AUTO
	CANCEL					[ENTER]
						[MENU]: RETURN

- 3 **▲、▼ ボタンを押して FRAME/FIELD を選択します。**

- 4 **◀、▶ ボタンを押して FRAME または FIELD を選択します。**

PRG	INPUT	LAV	PRN	COL	OUT	SETUP
	INPUT					S-VIDEO
	BRIGHTNESS					-10
	CONTRAST					0
	COLOR					-11
	HUE					-16
	SHARPNESS					0
	FRAME/FIELD					FRAME▶
	SIGNAL TYPE					FRAME/FIELD
	CANCEL					[ENTER]
						[MENU]: RETURN

- 5 **MENU ボタンを押します。**
設定が記憶され、通常画面に戻ります。

安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

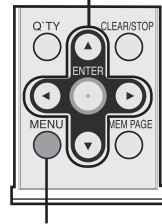
トラブル

その他

■ 入力信号の選択

- ・ 入力信号に合わせて、VIDEO または S-VIDEO を選択します。
- ・ 入力信号はモニターに表示されるメニュー画面で選択します。
- ・ この設定は、入力信号を変えない場合は、プリント時に毎回設定する必要はありません。

▲、▼、◀、▶ ボタン



MENU ボタン

- 1 コントロールパネルの MENU ボタンを押します。
メニュー画面が表示されます。

PRG	INPUT	LAY	PRN	COL	OUT	SETUP
	INPUT					S-VIDEO
	BRIGHTNESS					-10
	CONTRAST					0
	COLOR					-11
	HUE					-16
	SHARPNESS					0
	FRAME/FIELD					FRAME
	SIGNAL TYPE					AUTO
	CANCEL					[ENTER]
						[MENU]: RETURN

- 2 ◀、▶ ボタンを押して INPUT メニューを表示します。

- 3 ▲、▼ ボタンを押して INPUT を選択します。

- 4 ◀、▶ ボタンを押して VIDEO または S-VIDEO を選択します。

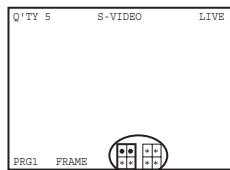
PRG	INPUT	LAY	PRN	COL	OUT	SETUP
	INPUT					VIDEO
	BRIGHTNESS					VIDEO/S-VIDEO
	CONTRAST					0
	COLOR					-11
	HUE					-16
	SHARPNESS					0
	FRAME/FIELD					FRAME
	SIGNAL TYPE					AUTO
	CANCEL					[ENTER]
						[MENU]: RETURN

- 5 MENU ボタンを押します。
設定が記憶され、通常画面に戻ります。

メモリープリント・マルチ画面設定

本機はメモリーできるページを 8 フレーム持っていますので、以下のようなメモリー操作ができます。

- メモリーページはモニター画面下部に四角の枠で表示されます。メモリーの状態は●または*で表示されます。
- 選択中のページは二重枠で表示されます。
- 選択中のフレームは緑色で表示されます。次にメモリーされるフレームはオレンジ色で表示されます。選択中のフレームと次にメモリーされるフレームが同じ場合はオレンジ色で表示されます。
- MEMORY ボタン を押すと画像がメモリーされます。
- MEM PAGE ボタンを押すと、メモリーページが選択できます。
- MONITOR ボタンを押してメモリー画面を表示すると現在選択されているメモリーページの画像がモニターに表示されます。メモリー画面を表示している時は、モニターに "MEMORY" が表示されます。接続機器からの画像を表示している場合は "LIVE" が表示されます。
- プリント中でもプリントしているページ以外には次の画像をメモリーできます。



ページ

二重枠が選択されているページ

(●：メモリー済み
*：メモリー未)

MULTI IMAGE：4
設定時

■ 画像をメモリー／プリントする

- 1 プリントする画像をモニターに映します。
- 2 コントロールパネルの MEM PAGE ボタンを押してメモリーするページを選択します。
- 3 MEMORY ボタンを押します。
オレンジ色で表示されたフレームに画像がメモリーされます。
MONITOR ボタンを押してモニター上のディスプレイに "MEMORY" を表示させると、現在選択されているメモリーページの画像がモニターに表示されます。
- 4 PRINT ボタンを押します。
モニターに表示された画像がプリントされます。
プリント予約中のメモリーページは、ページの枠が緑色で表示されます。プリント中は枠が点滅します。

安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備



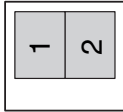
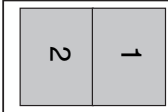
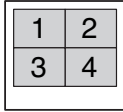
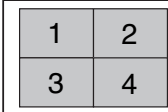
プリント

機能設定

トラブル

その他

■ メモリーページ数

MULTI 設定	ページ数	モニター画面上 の表示	プリント例	
			S	L
1	8	* * * * * * * *		
2	4	* * * * * * * *		
4	2	* * * * * * * *		

■ マルチプリント

マルチプリントは1枚のプリント用紙に2または4画面でのプリントをする機能です。設定は、LAYOUT メニューで行います。プリント例は上の表をごらんください。設定方法については38ページをごらんください。

■ 連続プリントのしかた

プリント前に希望の枚数を設定しておく、メモリーした画面を最大5枚まで連続プリントすることができます。連続プリントは中断することができます。



- 1 **コントロールパネルの Q'TY ボタンを押します。**
 - ・ モニター画面の左上にプリント枚数が表示されます。
- 2 **Q'TY ボタンまたは◀、▶ボタンを押して連続プリントしたい枚数を設定します。**
 - ・ 枚数は Q'TY ボタンまたは▶ボタンを押すと増加し、◀ボタンを押すと減少します。
 - ・ 設定枚数は、1 ↔ 2 ↔ 3 ↔ 4 ↔ 5 の順に切り替わります。
- 3 **PRINT ボタンを押します。**
 - ・ 設定した枚数がプリントされます。
 - ・ 連続プリント中は1枚プリントされるごとに、モニター画面のプリント枚数の表示がカウントダウンされます。連続プリント終了後、設定値ははじめに設定した値に戻ります。設定値は電源を切ってもリセットされません。(1には戻りません。)
 - ・ 現在のプリントの完了後に中断したいときは、CLEAR/STOP ボタンを押してください。設定枚数が1に戻り、現在のプリントが終了した後、連続プリントがキャンセルされます。

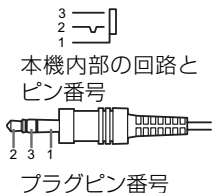
お知らせ

黒っぽい画像を連続プリントすると、本機の内部温度が上がり、安全のためプリントが中断されることがあります。このとき、ステータスインジケーターに「-」が表示されます。表示が消えるまでしばらくお待ちください。温度が下がり、表示が消えると、連続プリントが再開されます。

後面外部リモート端子 1

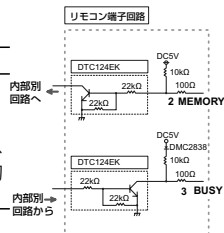
本機後面の外部リモート端子を通してリモート信号を送ることにより、画像のメモリー操作ができます。MEMORY & PRINT を ON に設定すると画像メモリー後プリントができます。

この機能をご利用になる場合は以下を参考に本機外部にリモート信号用の回路を作成してください。



■ 外部リモート端子 1 信号配置 (ステレオジャック)

ピン番号	機能	説明
1	グランド	アース
2	MEMORY	メモリー：信号が HIGH から LOW になるとメモリー画がメモリーされる。(信号を約 15ms 以上 LOW にするとメモリー動作する。) P44 参照。
3	BUSY1	REMOTE SET メニューの BUSY LEVEL と BUSY 1&2 SELECT 設定を参照してください。P46 ~ 47 参照。



BUSY 端子を TTL レベルで受ける場合は $|I_{OL}| = 2\text{mA}$ 以下、 $|I_{OH}| = 1\text{mA}$ 以下を守ってください。

なお、 $|I_{OL}|$ は LOW 出力の際本機に流れ込む電流、 $|I_{OH}|$ は HIGH 出力の際本機から流れ出る電流を表します。

プリント終了直後に、メモリー信号を受け付けられない期間があります。

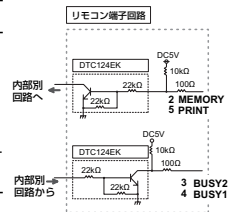
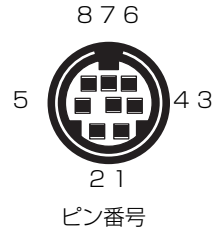
後面外部リモート端子 2

本機後面の外部リモート端子を通してリモート信号を送ることにより、メモリー、プリントの操作ができます。

この機能をご利用になる場合は以下を参考に本機外部にリモート信号用の回路を作成してください。

■ 外部リモート端子 2 信号配置 (MINI DIN8PIN)

ピン番号	機能	説明
1	グラウンド	アース
2	MEMORY	メモリー：信号が HIGH から LOW になるとメモリー画がメモリーされる。(信号を約 15ms 以上 LOW にするとメモリー動作する。) P44 参照。
3	BUSY2	REMOTE SET メニューの BUSY LEVEL と BUSY 1&2 SELECT 設定を参照してください。P46 ~ 47 参照。
4	BUSY1	REMOTE SET メニューの BUSY LEVEL と BUSY 1&2 SELECT 設定を参照してください。P46 ~ 47 参照。
5	PRINT	プリント：信号が HIGH から LOW になるとメモリー画がプリントされる。(信号を約 15ms 以上 LOW にするとプリント動作する。)
6	接続しない	
7	接続しない (空き)	
8	DC5V	電源 DC 1mA MAX



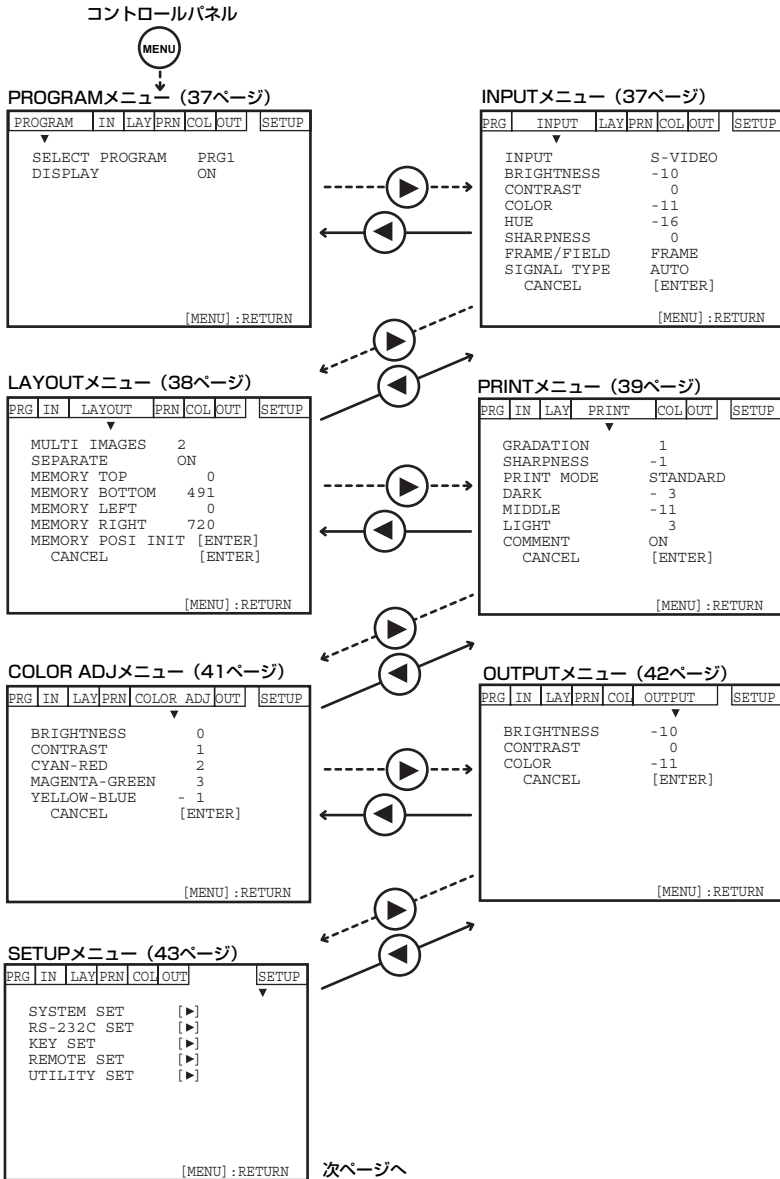
本機内部の回路 (参考)

BUSY 端子を TTL レベルで受ける場合は $|I_{OL}| = 2\text{mA}$ 以下、 $|I_{OH}| = 1\text{mA}$ 以下を守ってください。

なお、 $|I_{OL}|$ は LOW 出力の際、本機に流れ込む電流、 $|I_{OH}|$ は HIGH 出力の際、本機から流れ出る電流を表します。

プリント終了直後に、メモリー信号、プリント信号を受け付けけない期間があります。

■ メニューチャート (モニター画面)



MENU ボタンでメニュー画面を終了します。

SETUPメニュー (43ページ)

PRG	IN	LAY	PRN	COL	OUT	SETUP
SYSTEM SET						[▶]
RS-232C SET						[▶]
KEY SET						[▶]
REMOTE SET						[▶]
UTILITY SET						[▶]

[MENU]:RETURN

SYSTEM SETメニュー (43ページ)

PRG	IN	LAY	PRN	COL	OUT	SETUP
SYSTEM SET						[▶]
REMAINING NOTICE	ON					
REMAINING Q' TY	10					
RESUME	ON					
REMAINING RESET	MODEL					
COPY PROGRAM TO	PRG1					
INITIALIZE PRG	ALL					

[MENU]:RETURN

RS-232C SETメニュー (44ページ)

PRG	IN	LAY	PRN	COL	OUT	SETUP
RS-232C SET						[▶]
BAUD RATE	9600					
COMMAND TYPE	A					
RESPONSE	OFF					
ERROR RESPONSE	ILLEGAL					

[MENU]:RETURN

KEY SETメニュー (44ページ)

PRG	IN	LAY	PRN	COL	OUT	SETUP
KEY SET						[▶]
MEMORY KEY FUNC	NORMAL					
PAGE INCREMENT	ON					
MEMORY&STOP	ON					
MEMORY&MONITOR	ON					
AUTO CLEAR	OFF					
CLEAR KEY	ALL					
BUZZER	ON					

[MENU]:RETURN

REMOTE SETメニュー (46ページ)

PRG	IN	LAY	PRN	COL	OUT	SETUP
REMOTE SET						[▶]
BUSY LEVEL	LOW					
BUSY 1&2 SELECT						
PRINT BUSY	BUSY1					
ERROR BUSY	OFF					
MEMORY BUSY	OFF					
STROBE1	BUSY1					
STROBE2	BUSY2					
REMAINING	BUSY1&2					

[MENU]:RETURN

UTILITY SETメニュー (47ページ)

PRG	IN	LAY	PRN	COL	OUT	SETUP
UTILITY SET						[▶]
PREVIOUS ERROR	[ENTER]					
TEST PRINT	[ENTER]					

[MENU]:RETURN

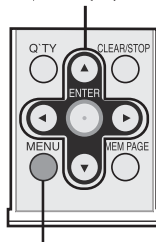
メニューの選択と設定

メニューの表示、機能の選択、設定には、本機前面のボタンとコントロールパネルのボタンを使います。

(例) マルチ画面プリントを設定する場合

- 1 コントロールパネルの MENU ボタンを押して、メニュー画面を表示させます。

▲、▼、◀、▶ ボタン



MENU ボタン

- 2 ◀、▶ ボタンを押して、設定するメニューを選びます。
LAYOUT メニューを選択します。

PRG	IN	LAYOUT	PRN	COL	OUT	SETUP
		▼				
		MULTI IMAGES				2
		SEPARATE				ON
		MEMORY TOP				0
		MEMORY BOTTOM				491
		MEMORY LEFT				0
		MEMORY RIGHT				720
		MEMORY POSI INIT				[ENTER]
		CANCEL				[ENTER]
						[MENU]:RETURN

- 3 ▼ ボタンを押して、設定画面を表示させます。

PRG	IN	LAYOUT	PRN	COL	OUT	SETUP
		▼				
		MULTI IMAGES				◀2▶
		SEPARATE				1/2/4
		MEMORY TOP				0
		MEMORY BOTTOM				10
		MEMORY LEFT				600
		MEMORY RIGHT				400
		MEMORY POSI INIT				[ENTER]
		CANCEL				[ENTER]
						[MENU]:RETURN

- 4 ◀、▶ ボタンを押して、設定項目を選ぶか、数値変更をします。
1、2、4 から選択します。

- 5 MENU ボタンを押して通常画面に戻ります。

PROGRAM メニュー

SELECT PROGRAM PRG1, PRG2, PRG3 から使用するプログラムを選択します。

DISPLAY プリント枚数などの設定情報をモニター画面に表示する機能の ON、OFF を設定します。

OFF
ON

設定情報を表示しません。
設定情報を表示します。

PROGRAM	IN	LAY	PRN	COL	OUT	SETUP
SELECT PROGRAM						PRG1
DISPLAY						ON
[MENU] : RETURN						

INPUT メニュー

INPUT 入力信号にあわせて VIDEO または S-VIDEO を選択します。

BRIGHTNESS 画像の明るさを調節します (画像全体が変化します。)

CONTRAST 画像のコントラストを調節します。(黒レベルを基準に変化します。)

COLOR 画像の濃さを調整します。▶ボタンで色の濃さが増し、◀ボタンで色の濃さが薄くなります。

HUE 画像の色相を調節します。

SHARPNESS 画像の輪郭補正をします。(入力信号に対する補正)

数値が小さくなるほど輪郭がソフトになります。

数値が大きくなるほど輪郭がはっきりします。

FRAME/FIELD 通常は FRAME を選びます。動きの速い映像をプリントするときは FIELD を選びます。FIELD を選択すると、画像は多少荒くなります。

SIGNAL TYPE NTSC 信号、PAL 信号の判別をします。

AUTO NTSC 信号、PAL 信号を自動判別します。

NTSC NTSC 信号の画像が正常に表示されないときに選択します。

PAL PAL 信号の画像が正常に表示されないときに選択します。

CANCEL ENTER ボタンを押すと、INPUT メニューでの変更を保存せずに変更前の設定値に戻します。

PRG	INPUT	LAY	PRN	COL	OUT	SETUP
INPUT						S-VIDEO
BRIGHTNESS						-10
CONTRAST						0
COLOR						-11
HUE						-16
SHARPNESS						0
FRAME / FIELD						FRAME
SIGNAL TYPE						AUTO
CANCEL						[ENTER]
[MENU] : RETURN						

LAYOUT メニュー

- MULTI IMAGES** 1 枚のプリント用紙に何画面のプリントをするか選択
します。
- 1 1 画面プリント
2 2 画面プリント
4 4 画面プリント
- SEPARATE** 白い枠つきでプリントするかを選択します。
OFF 白い枠なしでプリントします。
ON 白い枠つきでプリントします。
- MEMORY TOP** 入力信号の垂直取り込み開始位置を変更します。
MEMORY BOTTOM 入力信号の垂直取り込み終了位置を変更します。
MEMORY LEFT 入力信号の水平取り込み開始位置を変更します。
MEMORY RIGHT 入力信号の水平取り込み終了位置を変更します。
MEMORY POSI INIT MEMORY TOP, MEMORY BOTTOM, MEMORY
LEFT, MEMORY RIGHT の設定を初期値に戻します。
- CANCEL** ENTER ボタンを押すと、LAYOUT メニューでの変更
を保存せずに変更前の設定値に戻します。

PRG	IN	LAYOUT	PEN	COL	OUT	SETUP
		↓				
		MULTI IMAGES			2	
		SEPARATE			ON	
		MEMORY TOP			0	
		MEMORY BOTTOM			491	
		MEMORY LEFT			0	
		MEMORY RIGHT			720	
		MEMORY POSI INIT			[ENTER]	
		CANCEL			[ENTER]	
						[MENU] : RETURN

PRINT メニュー

GRADATION

画像のガンマ曲線を変更します。5種類のガンマ設定から1つを選択します。

1, 3

主に医用超音波機器との接続時

2

主に医用内視鏡診断機器との接続時

4, 5

その他の装置との接続時

SHARPNESS

画像の輪郭補正をします。(プリント画像に対する補正)

- 3 - +3

数値が小さくなるほど輪郭がソフトになります。

数値が大きくなるほど輪郭がはっきりします。

PRINT MODE

プリント速度を設定します。

STANDARD

高速・高画質プリント

POWER SAVE

省電力プリント

DARK

プリント画像の暗い部分を調整します。数値が小さくなるほど暗くなります。数値が大きくなるほど明るくなります。

MIDDLE

プリント画像の中間調の部分を調整します。数値が小さくなるほど暗くなります。数値が大きくなるほど明るくなります。

LIGHT

プリント画像の明るい部分を調整します。数値が小さくなるほど暗くなります。数値が大きくなるほど明るくなります。

COMMENT

コメントを表示するかしないかを選択します。

OFF

コメント文をプリントしません。

ON

コメント文をプリントします。選択して ENTER ボタンを押すと、コメント作成画面が表示されます。

ADJUST

総プリント枚数、各設定、画像サイズなどを印字します。

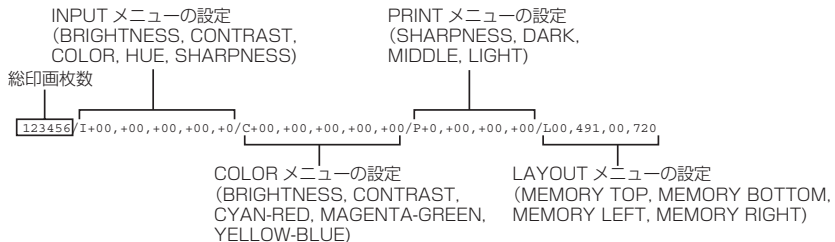
CANCEL

ENTER ボタンを押すと、PRINT メニューでの変更を保存せずに変更前の設定値に戻します。

PRG	IN	LAW	PRINT	COL	SETUP	SETUP
			▼			
GRADATION						1
SHARPNESS						-1
PRINT MODE						STANDARD
DARK						- 3
MIDDLE						-11
LIGHT						3
COMMENT						ON
CANCEL						[ENTER]

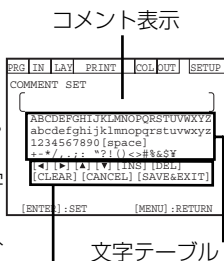
[MENU] : RETURN

ADJUST の印字例



■ コメント文の作成

コメント文を作成します。COMMENT メニューで ON を選択し、ENTER ボタンを押すと、右のような画面が表示されます。64文字(32文字×2行)までのコメントを入力することができます。



コメント表示 この部分にコメントを表示します。64文字(32文字×2行)入力することができます。編集モード中の▲、▼、◀、▶を選んでENTER ボタンを押すと文字を入力する位置を選択できます。

文字テーブル 入力する文字を選択します。コントロールパネルの▲、▼、◀、▶ボタンで入力する文字を選択します。

編集モード コントロールパネルの▲、▼、◀、▶ボタンで入力する文字や位置の編集をします。

INS INS を選んで ENTER ボタンを押すと、コメント表示部にスペースを挿入します。カーソルが文字上にあるときは、その文字以降がすべて後ろへ移動し、カーソル位置にスペースが挿入されます。

DEL DEL を選んで ENTER ボタンを押すと、カーソル位置にある文字を消去して、その文字以降をすべて1文字前に移動します。

CLEAR CLEAR を選んで ENTER ボタンを押すと、すべてのコメントが削除され、スペースになります。

CANCEL CANCEL を選んで ENTER ボタンを押すと、前に記憶しているコメントに戻ります。

SAVE&EXIT SAVE&EXIT を選んで ENTER ボタンを押すと、設定したコメントを保存してコメント入力を終了します。

1 入力する文字を選択します。

コントロールパネルの▲、▼、◀、▶ボタンで入力する文字を選択します。

選択された文字の色が変わります。

2 ENTER ボタンを押します。

コメント表示ブロックに文字が入力されます。

コメント表示ブロックの文字位置が1つ右に移動します。

3 以後、同様に1～2の手順を繰り返して文を作成します。

COLOR ADJ メニュー

- BRIGHTNESS** 画像の明るさを調整します。
- CONTRAST** 画像のコントラストを調整します。
- CYAN-RED** 画像の赤色の濃さを調節します。▶ボタンで赤色の濃さが増し、◀ボタンでシアン(水色)の濃さが増します。
- MAGENTA-GREEN** 画像の緑色の濃さを調節します。▶ボタンで緑色の濃さが増し、◀ボタンでマゼンタ(ピンク色)の濃さが増します。
- YELLOW-BLUE** 画像の青色の濃さを調節します。▶ボタンで青色の濃さが増し、◀ボタンで黄色の濃さが増します。
- CANCEL** ENTER ボタンを押すと、COLOR ADJ メニューでの変更を保存せずに変更前の設定値に戻ります。

PRG	IN	LAYER	COLOR ADJ	UP	DOWN	SETUP
BRIGHTNESS			0			
CONTRAST			1			
CYAN-RED			2			
MAGENTA-GREEN			3			
YELLOW-BLUE			-1			
CANCEL						[ENTER]

[MENU] : RETURN

OUTPUT メニュー

- BRIGHTNESS** モニター出力画像の明るさを調節します (画像全体が変化します。)
- CONTRAST** モニター出力画像のコントラストを調節します。(黒レベルを基準に変化します。)
- ・ BRIGHTNESS、CONTRAST の設定は、モニター画面上の画像にのみ反映されます。プリント画には反映されません。
- COLOR** モニター出力画像の濃さを調整します。▶ボタンで色の濃さが増し、◀ボタンで色の濃さが薄くなります。
- CANCEL** ENTER ボタンを押すと、OUTPUT メニューでの変更を保存せずに変更前の設定値に戻します。

PRG	IN	LAYER	COL	OUTPUT	SETUP
				▼	
				BRIGHTNESS	-10
				CONTRAST	0
				COLOR	-11
				CANCEL	[ENTER]
[MENU]:RETURN					

SETUP メニュー

安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

その他

SYSTEM SET プザー、インクリボン残量等の設定

REMAINING NOTICE

インクリボンの残量警告をするかどうかを設定します。

- OFF 設定した残量になったことを知らせません。
- ON 設定した枚数になると、REMAINING Q'TY での設定によって、残量が少なくなったことを知らせます。

PRG	IN	LA	PRN	CO	OUT	SETUP
						SYSTEM SET ▶
						RS-232C SET ▶
						KEY SET ▶
						REMOTE SET ▶
						UTILITY SET ▶
						[MENU] : RETURN

REMAINING Q'TY

インクリボンの残量警告をする枚数を設定します。1 から 20 の間で設定します。

RESUME プリント中にエラーが発生したあと、エラーが解除された時の本機の動作を設定します。

- OFF エラー解除後、待機状態になります。
- ON エラー解除後、自動的にプリントが再開します。

PRG	IN	LA	PRN	CO	OUT	SETUP
						*SYSTEM SET
						REMAINING NOTICE ON
						REMAINING Q' TY 10
						RESUME ON
						REMAINING RESET MODE1
						COPY PROGRAM TO PRG1
						INITIALIZE PRG ALL
						[MENU] : RETURN

REMAINING RESET

インクリボンの残量表示をリセットするタイミングを設定します。

MODE1 リボンカートリッジを挿入したとき、残量表示が初期値にリセットされます。

MODE2 残量表示が 00 になったあとでリボンカートリッジを挿入したとき、残量表示が初期値にリセットされます。

COPY PROGRAM TO

現在選択されているプログラムの内容を、選択されているプログラムにコピーします。ENTER ボタンを押すとコピーされます。

- ・ プログラムを選択したあとで CANCEL を選択して ENTER ボタンを押すと、コピーはされません。

INITIALIZE PRG

設定を初期化します。ENTER ボタンを押すと初期化がスタートします。

- PRG1** プログラム 1 の内容を初期化します。
- PRG2** プログラム 2 の内容を初期化します。
- PRG3** プログラム 3 の内容を初期化します。
- ALL** すべてのプログラムの内容を初期化します。

- ・ プログラムを選択したあとで CANCEL を選択して ENTER ボタンを押すと、プログラムは初期化されません。

RS-232C SET ボーレート選択、コマンドタイプの選択など
BAUD RATE シリアル通信のデータ転送レート（ボーレート）を設定します。接続機器にあわせて設定してください。

COMMAND TYPE

RS-232Cのコマンドタイプを選びます。

・ 通常は A を選択してください。接続機器の種類によっては B を選択してください。

RESPONSE 本機からコマンド受信後のレスポンスコードをホストコンピュータに送るか送らないかを選択します。

- OFF** レスポンスを返しません。
- ON** 通常のレスポンスを返します。

ERROR RESPONSE エラーが発生したときのレスポンスコードを選択します。

- NORMAL** 通常のレスポンスを返します。
- ILLEGAL** ILLEGAL エラー発生時でも job end を返します。
- INVALID** INVALID エラー発生時でも job end を返します。
- ALL** どんなエラー発生時でも job end を返します。

PRG	IN	LA	PRN	CO	OUT	SETUP
RS-232C	SET					
BAUD RATE					9600	
COMMAND TYPE					A	
RESPONSE					OFF	
ERROR RESPONSE					ILLEGAL	
						[MENU] : RETURN

KEY SET ボタン機能の設定、リモート端子機能の設定

MEMORY KEY FUNC

NORMAL メモリーボタンはメモリーのみ行います。画像はプリントせずに記憶されます。

MEMORY&PRINT

メモリーすると自動的にプリントします。
 一度メモリーした後は MULTI 設定を変更しないでください。

R1 本機前面のメモリーボタンまたは後面のリモート端子のメモリーキー（2 番ピン）に信号が入力されると画像がメモリーされ、モニターにメモリー画が表示されます。次に信号が入力されるとスルー画に切り換わりませんが、プリントはされません。

R2 本機前面のメモリーボタンまたは後面のリモート端子のメモリーキー（2 番ピン）に信号が入力されると画像がメモリーされ、モニターにメモリー画が表示されます。次に信号が入力されるとスルー画に切り換わり、プリントが開始されます。

PRG	IN	LA	PRN	CO	OUT	SETUP
KEY	SET					
MEMORY KEY FUNC					NORMAL	
PAGE INCREMENT					ON	
MEMORY&STOP					ON	
MEMORY&MONITOR					ON	
AUTO CLEAR					OFF	
CLEAR KEY					ALL	
BUZZER					ON	
						[MENU] : RETURN

R1



R2



PAGE INCREMENT

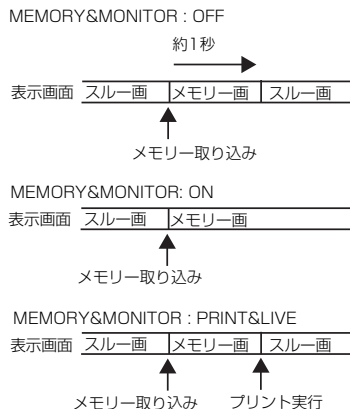
- OFF** ページ内ですべてのフレームに画像がメモリーされても、次のページへ自動的に移動しません。
- ON** ページ内ですべてのフレームに画像がメモリーされたあと、次のページへ自動的に移動します。

MEMORY&STOP

- OFF** メモリーを最初のフレームに上書き追加します。
- ON** 選択されたページがメモリー画で一杯になったとき、プリントするまで上書き追加をストップします。
- ・ PAGE INCREMENT が ON に設定されていると、メモリー画がいっぱいになったとき次のページに移動します。

MEMORY&MONITOR メモリー時とメモリーした後のモニター画面の表示を切り換えます。

- OFF** メモリー後、約 1 秒間メモリー画を表示してから、スルー画を表示します。
- ON** メモリー後もメモリー画を表示します。
- PRINT&LIVE** メモリー後もメモリー画を表示します。プリント開始後はスルー画画を表示します。

**AUTO CLEAR**

- OFF** プリントした画像のメモリーは消去されません。
- ON** プリントした画像のメモリーが消去されます。

CLEAR KEY

- PART** コントロールパネルの CLEAR/STOP ボタンを押すと、現在、選択されているマルチ画面の 1 フレームが消去されます。
- PAGE** コントロールパネルの CLEAR/STOP ボタンを押すと、現在、選択されているメモリーページの画像が消去されます。
- ALL** コントロールパネルの CLEAR/STOP ボタンを押すと、記憶されていた画像がすべて消去されます。

・ 待機中に CLEAR/STOP ボタンを 1 秒以上押し続けたときに選択した動作が実行されます。

BUZZER エラー音や入力完了確認音の設定をします。
OFF 確認音を鳴らしません。
ON 確認音を鳴らします。

REMOTE SET リモート信号の選択等

BUSY LEVEL 本機後面の外部リモート端子 1, 2 の BUSY 出力方法を選択します

HIGH 期間中はリモート信号を確認できません。

LOW 期間中はリモート信号を確認できません。

・工場出荷時は HIGH に設定されています。

BUSY 1&2 SELECT 後面のリモート端子 1, 2 の BUSY 信号を選択します。

PRINT BUSY

OFF プリントに関する BUSY 信号を出力しません。

BUSY1 プリント中 BUSY1 信号を出力します。

BUSY2 プリント中 BUSY2 信号を出力します。

BUSY1&2 プリント中 BUSY1 信号と BUSY2 信号を出力します。

ERROR BUSY

OFF エラーに関する BUSY 信号を出力しません。

BUSY1 エラー発生時、インクリボンローディング/イジェクト時に BUSY1 信号を出力します。

BUSY2 エラー発生時、インクリボンローディング/イジェクト時に BUSY2 信号を出力します。

BUSY1&2 エラー発生時、インクリボンローディング/イジェクト時に BUSY1 信号と BUSY2 信号を出力します。

MEMORY BUSY

OFF メモリーに関する BUSY 信号を出力しません。

BUSY1 メモリーできないとき BUSY1 信号を出力します。

BUSY2 メモリーできないとき BUSY2 信号を出力します。

BUSY1&2 メモリーできないとき BUSY1 信号と BUSY2 信号を出力します。

STROBE1

OFF ストロボ用トリガー信号を出力しません。

BUSY1 メモリーするときストロボ用トリガー信号 1 を BUSY1 から出力します。

BUSY2 メモリーするときストロボ用トリガー信号 1 を BUSY2 から出力します。

BUSY1&2 メモリーするときストロボ用トリガー信号 1 を BUSY1 と BUSY2 から出力します。

PRG	IN	LA	PRN	CO	OUT	SETUP
▼						REMOTE SET
						BUSY LEVEL LOW
						BUSY 1&2 SELECT
						PRINT BUSY BUSY1
						ERROR BUSY OFF
						MEMORY BUSY OFF
						STROBE1 BUSY1
						STROBE2 BUSY2
						REMAINING BUSY1&2
						[MENU]:RETURN

STROBE2

OFF ストロボ用トリガー信号を出力しません。

BUSY1 メモリーするときストロボ用トリガー信号 2 を BUSY1 から出力します。

BUSY2 メモリーするときストロボ用トリガー信号 2 を BUSY2 から出力します。

BUSY1&2 メモリーするときストロボ用トリガー信号 2 を BUSY1 と BUSY2 から出力します。

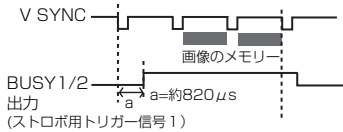
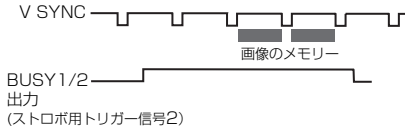
REMAINING

OFF 残量警告の際に BUSY 信号を出力しません。

BUSY1 残量警告の際に BUSY 信号 1 を出力します。

BUSY2 残量警告の際に BUSY 信号 2 を出力します。

BUSY1&2 残量警告の際に BUSY 信号を出力します。

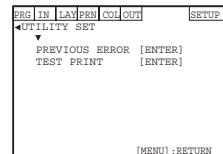
■ MEMORY、BUSY タイミング同期設定**STROBE1 のとき****STROBE2 のとき**

(なお、タイミング図中の値は参考値であり、設定によっては上記のタイミングがずれることがあります。)

UTILITY SET

PREVIOUS ERROR 過去 (もっとも最近) に発生したエラーの種類を表示します。

TEST PRINT テストプリントを行います。



トラブルシューティング

ステータスディスプレイの表示と処置

■ 本機がプリントできなくなったり、プリント中にエラーが生じた場合は、本機前面のインジケーターが点灯または点滅しエラーを知らせます。モニター画面にはエラーメッセージが表示されます。この場合は下表を参考に処置を行ってください。

プリント中にエラーが生じた場合、本機の電源を切らなければ、エラーが解除された後自動的にプリントが再開されます。

☉: 点灯 ☉●: 点滅 ●: 消灯

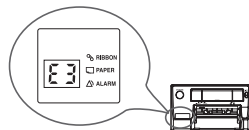
ステータス インジケーター	RIBBON	PAPER	ALARM	エラーメッセージ
00	☉	●	●	<ul style="list-style-type: none"> The ribbon cartridge is not loaded. Ink ribbon has run out.
88 (インクリボン残量)	●	☉	●	<ul style="list-style-type: none"> The paper cassette is not loaded.
E1 点滅	●	☉●	●	<ul style="list-style-type: none"> Paper has run out.
	●	☉	●	<ul style="list-style-type: none"> Remove paper from the printer outlet.
	●	●	☉	<ul style="list-style-type: none"> Flap is open.
	●	☉	☉	<ul style="list-style-type: none"> Access cover is open.
	☉	●	●	<ul style="list-style-type: none"> Wrong type of ribbon cartridge.
☉	☉	●	<ul style="list-style-type: none"> Wrong size of paper type. 	
E2 点滅	●	●	☉	<ul style="list-style-type: none"> Remove the paper cassette, check the paper.
E3 点滅	●	●	☉	<ul style="list-style-type: none"> Paper jam.
E5 点滅	●	●	☉	<ul style="list-style-type: none"> Access cover is open. Paper jam/Mechanical error.
E9 点滅	●	●	☉	<ul style="list-style-type: none"> Back-cover is open. Mechanical error. Printer error

	原因/処置	参照 ページ
	リボンカートリッジが装着されていない。 リボンカートリッジが終了した。 ・ 新しいリボンカートリッジを装着してください。	25
	ペーパーカセットが装着されていない。 ・ プリント用紙の入ったペーパーカセットを装着してください。	23
	プリント用紙が終了した。 ・ 新しいプリント用紙を装着してください。	23
	プリント用紙が出口にたまっている。 プリント用紙を取り除いてください。	14-15
	フラップが開いている。 ・ フラップを閉じてください。	14-15
	ダイヤルカバーが開いている。 ・ ダイヤルカバーを閉じてください。	14-15
	本機で使用できないリボンカートリッジが装着されている。 ・ 正しいリボンカートリッジを装着してください。	23,25,57
	違うサイズのプリント用紙が装着されている。 ・ リボンカートリッジとプリント用紙は（同じ箱に入っている）正しい組み合わせにしてセットしてください。	23-25
	給紙ミス ・ ペーパーカセットを一度抜き、再装着してください。	23-24
	紙づまりが発生した。 ・ 「紙づまりの処置」をごらんの上、処置してください。	50
	印刷中にダイヤルカバーが開いた。 ・ 本機の電源を切りダイヤルカバーを閉じてから、再度電源を入れてください。 紙づまりが発生した。/メカエラーが発生した。 ・ 本機の電源を切り、再度電源を入れてください。	14-15 14
	その他のエラー（メカエラー、システムエラー） ・ 電源を切り、販売店にご連絡ください。	-

紙づまりの処置

- 1 ステータスディスプレイでエラー表示を確認します。

E3が表示されていたら、手順2へ進みます。

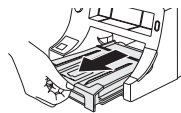


- 2 RIBBON EJECT ボタンを押してリボンカートリッジを取り出します。

RIBBON EJECT ボタンを押してもリボンカートリッジが排出されないときは、一度本機の電源を切り、再度電源を入れてください。それでも排出されない場合は、お買上げの販売店にご連絡ください。



- 3 ペーパーカセットを取り出します。



- 4 ダイヤルカバーを開けます。



ローラー、センサー（奥、底面）



- 5 ダイヤルカバーの内部にあるダイヤルを回し、つまった用紙を排出します。

お知らせ

ダイヤルは矢印の方向にのみ回してください。反対向きには回さないでください。故障の原因となります。ダイヤルを回してもつまった用紙が排出されない場合は、お買上げの販売店にご連絡ください。



- 6 ダイヤルカバーを閉じます。



- 7 ペーパーカセットを装着します。

- 8 リボンカートリッジを装着します。

インクリボンのたるみを取り、必ず取っ手を持って入れてください。

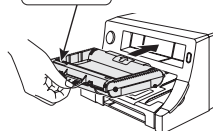


⚠ 注意



ペーパーカセット挿入口およびリボンカートリッジ挿入口より奥へ手を入れないでください。内部には可動部（レバースイッチやローラー）および高温部や静電気に弱い部品があります。

TOP SIDE



サービスをお申しつけの前に

以下のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

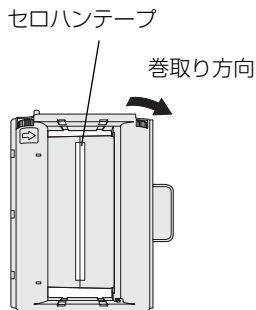
症 状	原 因 / 処 置
電源が入らない	電源プラグがコンセントからはずれていませんか？ → 本機のプラグを電源コンセントに差し込んでください。 → 保護回路が働いている場合がありますので、電源を OFF にして約 2 分間お待ちください。その後電源を ON にしてください。
モニター画面に画像が映らない	本機に信号（映像信号）が入力されていますか？ → 接続、入力を再確認してください。（18～21 ページ参照） 本機メニュー画面での入力信号の選択（INPUT: VIDEO,S-VIDEO）は接続 / 入力した各端子と合っていますか？ → 再確認してください。（37 ページ参照） メモリー画が表示されたままになっていませんか？ → MONITOR ボタンを押して、スルー画面 LIVE に切り換えてください。
メモリーできない	メモリーページにメモリーがいっぱいの状態で、プリント中ではないですか？ → プリント終了後コントロールパネルの CLEAR/STOP ボタンを押し、再度メモリーしてください。

症 状	原 因 / 処 置
メモリーできない (つづき)	<p>PAGE INCREMENT または AUTO CLEAR が OFF の状態でメモリーページいっぱいメモリーされていませんか？</p> <p>→ コントロールパネルの CLEAR/STOP ボタンを押し、再度メモリーしてください。 (本機の各設定状態によっては、PAGE INCREMENT:ON にする、AUTO CLEAR: ON にする、PRINT ボタンを押し、のいずれかの操作でメモリーができます。)</p> <p>MEMORY&STOP:ON の状態でメモリーがいっぱいではないですか？</p> <p>→ コントロールパネルの CLEAR/STOP ボタンを押し、再度メモリーしてください。</p>
プリントできない	<p>プリントする画像をメモリーしていますか？ リボンカートリッジ、またはプリント用紙が終了していませんか？</p> <p>→ 再確認してください。</p> <p>ペーパーカセットは確実に押し込まれていますか？</p> <p>→ ステータスディスプレイの表示を確認してください。「ステータスディスプレイの表示と処置」(48 ページ)をごらんの上、処置してください。</p> <p>ステータスインジケーターが点滅していませんか？</p> <p>→ ステータスインジケーターが <input type="checkbox"/> 表示でゆっくり点滅しているときは、サーマルヘッドの温度が高くなっていることが考えられます。サーマルヘッドの温度が下がるまでしばらくお待ちください。</p>
リボンカートリッジが取り出せない	<p>→ 一度電源を切り、再度電源を入れてから、RIBBON EJECT ボタンを押ししてください。それでも取り出せない場合はお買上げの販売店にご連絡ください。</p>

症 状	原 因 / 処 置
リボンカートリッジが装着できない	本機の電源は入っていますか？ すでにリボンカートリッジが装着されていませんか？ → 再確認してください。
メモリーした画像とプリントした画像の色や画質が異なる	メモリーした画像の調節が必要です。 → COLOR ADJメニューで画像を調節してください。(41 ページ参照)
モニター画像とプリントした画像の画質が異なる (メモリー画像とプリント画像は同じ)	モニター画像の調節が必要です。 → OUTPUTメニューのCOLOR、BRIGHTNESS、CONTRASTで画像を調節してください。(42 ページ参照)
作成したコメントがプリントに印字されない	COMMENTメニューの設定がOFFになっていませんか？ → 設定をONにしてください。(39 ページ参照) コメントの内容が空白になっていませんか？ → コメントを作成してください。(40 ページ参照)

インクリボンが切れたときの処置

- 1 リボンカートリッジをゴミやほこりのないきれいな場所に置きます。
- 2 透明なセロハンテープなどを使って、インクリボンの切れた両端を図のように中央一カ所につなぎます。



- 3 リボンカートリッジのギアをセロハンテープが見えなくなり、インクリボンがぴんと張るまで矢印方向に巻取ります。
- 4 リボンカートリッジをプリンターにセットします。

クリーニングについて

本機を長期間安定してお使いいただくために、CP31 用クリーニングキット (別売: 形名 CS30) でサーマルヘッドをクリーニングしてください。

クリーニングキットについてはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

その他

仕様について

仕様

製品名	カラービデオコピープロセッサ
形名	CP31
プリント方式	昇華染料熱転写フルカラー方式 3 色面順次印画 (イエロー、マゼンタ、シアン)
プリント画素数	S サイズ 1600 × 1200 ドット L サイズ 2100 × 1600 ドット
解像度	423 DPI (DPI:Dot per inch)
階調数	256 階調 (8 ビット 約 1,670 万色)
印画時間	S サイズ時 約 16 秒/画面 (表面保護コーティングなし) L サイズ時 約 25 秒/画面 (表面保護コーティングなし)
印画シート	専用インクリボン方式
プリント用紙	専用紙 S サイズ 100 mm × 94 mm 印画サイズ 96 mm × 72 mm L サイズ 148 mm × 100 mm 印画サイズ 126 mm × 96 mm
給紙方法	自動給紙
入力端子	コンポジットビデオ (BNC 形接栓 1 個) S ビデオ (S 端子接栓 1 個)
出力端子	コンポジットビデオ (BNC 形接栓 1 個) S ビデオ (S 端子接栓 1 個)
入出力端子	RS-232C(D-SUB25 ピン 1 個) 後面リモート端子 (MINI DIN 8 ピン 1 個、 ステレオミニジャック 1 個)
走査周波数	水平周波数 15.734kHz 垂直周波数 60Hz(NTSC) 水平周波数 15.625kHz 垂直周波数 50Hz(PAL)
定格	100 V ~ 50 / 60Hz 2.0 A (待機時 0.3 A)
使用環境条件	温度 5°C ~ 40°C 湿度 30% ~ 80% RH (結露なし) 気圧 700 hPa ~ 1060 hPa
輸送 / 保管環境条件	温度 - 20°C ~ 60°C 湿度 30% ~ 80% RH (結露なし) 気圧 500 hPa ~ 1060 hPa
設置条件	動作姿勢水平 ± 5° (以内)
外形寸法	幅 212 mm × 奥行 425 mm × 高さ 125 mm
質量	約 7.6 kg (本体のみ)
付属品	電源コード (1 本)、取扱説明書 (本書)、簡単マニュアル (1 枚)、 ペーパーカセット (1 個)、スペーサー (1 個)、保証書*

※この製品は医療機器ではありませんので、出力画像は診断には使用できません。

※保証書は外装箱に貼付されています。ご確認ください。

■ 仕様および外観は改良のため変更することがあります。

別売品

■ ペーパー / インクリボンセット (プリント用紙+リボンカートリッジ)

形名	サイズ	プリント数	用途	備考
CK30S	Sサイズ	80枚	カラープリント用	3パック入り
CK30L	Lサイズ	50枚	カラープリント用	4パック入り

■ CP31 用クリーニングキット

形名
CS30

保証とアフターサービス

保証書（別添付）

- ◎ 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。
- ◎ 保証書の記載内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、カラービデオコピープロセッサの補修用性能部品を、製造打ち切り後最低8年間保有しています。
(性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

修理・取扱い・お手入れなどのご相談は、お買上げの販売店へお申し付けください

修理を依頼されるときは

「サービスをお申しつけの前に」をよくごらんになって、今一度お調べください。

それでも異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

- ◎ 保証期間中は
 - ・ 修理の際には、保証書をご提示ください。
 - ・ 保証の規定に従って、販売店が修理させていただきます。
- ◎ 保証期間が過ぎているときは
 - ・ 修理すれば使用できる場合は、ご希望により修理いたします。
- ◎ 修理料金は
 - ・ 修理技術料+部品代(+出張料)で構成されています。

この製品は日本国内用ですので、電源電圧の異なる日本国外では使用できません。またアフターサービスもできません。
This COLOR VIDEO COPY PROCESSOR is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

■ INTERNET INFORMATION ■ この製品に関する詳細情報、使用応用例などを、wwwサーバーでもご提供しています。

<http://www.MitsubishiElectric.co.jp/vcp>

技術的なお問い合わせは三菱電機VCPテクニカルセンターへ。

(フリーダイヤル)



0120-710-391

075-353-0666

(携帯電話、PHSでのお問い合わせの場合)
※通話料はお客様負担です。

受付時間/AM9:30~12:00・PM1:30~5:00
(土、日、祝日を除く)

FAX 075-353-0685 E-mail pep-m@mbox.kyoto-inet.or.jp

この取扱説明書は、再生紙を使用しています。

愛情点検

長年ご使用の三菱カラービデオコピープロセッサ（熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により商品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。）の点検をぜひ！



このような
症状は
ありませんか

- 電源コード、プラグが非常に熱い。
- コゲくさい臭いがする。
- 製品に触れるとビリビリと電気を感ずる。
- 電源スイッチを入れても、映像が出ない。
- その他の異常・故障がある。

ご使用
中止

故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店にご相談ください。

カラービデオコピープロセッサの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後8年です。

三菱電機株式会社

京都製作所 〒 617-8550 京都府長岡京市馬場園所1番地



8 7 1 C 6 7 4 C 6 0

PRINTED IN MALAYSIA